

南九州 畜産獣医学拠点 を知る

—第6回—

市は鹿児島大学と連携し財部高校跡地に「南九州畜産獣医学拠点」の整備を進めており、令和6年4月1日の運用開始を目指しています。今回は、南九州畜産獣医学拠点の総括（その2）です。

南九州畜産獣医学拠点の総括 ～その2～



南九州畜産獣医学拠点は、獣医学や畜産の研修・研究拠点であるとともに、本市にとっては地域活性化の拠点でもあります。今回は拠点完成後の地域活性化策を紹介します。

財部駅から拠点までの活性化

令和6年4月に南九州畜産獣医学拠点の運用が始まると、獣医学生や拠点に入居する企業の従業員など、新しい人の流れができます。車やバスはもちろん、JRを利用する方もいると考えています。

JR財部駅から拠点までの約1.2kmのまちなみを整備したり、新しい店舗の出店を支援したりすることで、財部町の活性化を目指しています。



南九州畜産獣医学拠点の活性化

次世代閉鎖型牛舎や全天候型の屋内馬場など、産業動物の先進的な設備を活かし、全国の畜産関係者の視察研修や小中高生の修学旅行などの受け入れを行い、拠点の活性化も目指しています。

乗馬体験や飲食スペースも完備する予定です。市民の皆さまも気軽にご利用ください。



【南九州畜産獣医学拠点に関連するSDGs】



次回は、南九州畜産獣医学拠点の総括（その3）についてご紹介します。

主なスケジュール（予定）

- 令和5年3月 研究棟・教育棟・連携棟改修工事完了
牛舎・鶏舎新築工事完了
- 令和5年中 馬エリア施設整備
- 令和6年4月 運用開始

